

## 令和5年第2回臨時教育委員会議事録

開催日時 令和5年8月2日(水)  
午前9時30分～午前10時20分

場所 八潮メセナ会議室1・2

出席者 教育長 井上 正人  
教育長職務代理者 加藤 正道  
委員 木下 史江  
委員 高橋 洋一  
委員 田口 理恵

事務局出席者 教育総務部長 千葉 靖志  
学校教育部長 猪原 誠一  
教育総務部副部長 井上 隆雄  
学校教育部副部長 高橋 大祐  
教育総務課長 柳町 貴栄  
指導課長兼小中一貫教育推進室長  
和田 進  
教育総務課庶務係長 関根 郁也

○ 開会の言葉及びあいさつ 井上教育長

会議事項

### 1. 議題

議案第33号 [説明者 和田指導課長兼小中一貫教育推進室長]

令和6年度使用小学校用教科用図書の採択について

令和6年度に小学校で使用する教科用図書における第25採択地区教科用図書採択協議会の採択内容について審議の上、議決を求める。

令和5年8月2日提出

八潮市教育委員会教育長 井上 正人

提案理由 義務教育諸学校の教科用図書の無償措置に関する法律（昭和38年法律第182号）第13条第4項の規定により、令和6年度に使用する小学校用教科用図書を採択したいため、この案を提出するものである。

#### 【資料説明】

[質 疑]

**○木下委員**

採択協議会は円滑に進行されたのでしょうか。

**○井上教育長**

デジタルコンテンツの関係など質問は何点かございましたが、円滑に進行されました。

**○田口委員**

教科書を選択する際、教員の方々はどのような点を見るようにしているのでしょうか。

**○井上教育長**

私は現在使用しているものも含めて全ての教科書をフラットな視点で見ようとしており、使いやすさ、開いたときに勉強したいと思えるか、25採択地区の児童に合う教科書はどれなのかといったことを意識して選ぶようにしています。

**●猪原学校教育部長**

私は子どもの目線になって見るようにしていました。特に注意していたのは、伝えるべき内容が多くある中で、少ない文字数で子どもたちの思考を働かせるように作られているかという点を見ていました。

また、現在使用している教科書を他社の教科書が凌駕するポイントがあるのかという部分も意識しておりました。

**●和田指導課長兼小中一貫教育推進室長**

私は主に2点を意識して見るようにしていました。

1点目は、子どもだけではなく教員にとっても分かりやすいものか。

2点目は、授業づくりでは発問が大切と言われているので、教科書の中に出てくる発問の内容等を意識して見ていました。

**○高橋委員**

研究結果の資料を拝見すると、大差の結果となっており、新しい教科書が選ばれるのは難しいことなのかと思います。

**○井上教育長**

この資料は参考として教員の結果を配付しておりますが、やはり教員は使いやすさという点において今まで通りの教科書を選択する傾向があると思いますので、我々がフラットな視点を持って選択することが重要だと思います。

[教育長が採決を行い、出席委員全員の賛成により承認される。]

[ 教育長諸報告及び部課長報告・連絡事項の一括質疑 ]

なし

[ 教育長が定例会閉会の宣言をする ]

会議終了。